

# レナジーシステムによるボラカイ島での使用済み食用油の リサイクルの普及・実証事業

株式会社 金沢エンジニアリングシステムズ(石川県)

## フィリピン国の開発ニーズ

- 島嶼部においては、使用済み食用油が適切に処理できず、海洋汚染の一因になっている。
- 頻繁に停電が発生するなど、電力・災害・交通などのインフラ脆弱性の克服、リダンダンシー強化が課題

## 普及・実証事業の内容

- ボラカイ島内のレストランやホテル等から排出される使用済み食用油を回収する。
- 非常用発電機、ごみ回収トラック、および電動トライシクルへの充電施設にレナジーシステムを設置し、使用済み食用油を島内で適正処理しつつ、エネルギーとして有効利用する。

## 提案企業の技術・製品



レナジーシステム

- ー未精製の使用済み食用油をディーゼルエンジンの燃料として利用するための機器。
- ーディーゼルエンジンは既存のものを活用できる。
- ー軽油に食用油を混合し、供給する。食用油の性状やエンジンの状態を監視し、動的に混合比を調整する。

## 事業概要

相手国実施機関：マライ町

事業期間：2018年6月～2022年12月

事業サイト：ボラカイ島内

## フィリピン国側に見込まれる成果

- 島嶼部における使用済み食用油の地産地消型の処理システムが構築される。
- 電力・災害脆弱性を補完するインフラの一つとして機能する。

## 日本企業側の成果

### 現状

- 現地代理店を通じた営業活動を実施。
- フィリピン国内のリゾートホテルへの導入実績。

### 今後

- 使用済み食用油の回収を含めた、処理システムの構築
- 非電化地域への拡販
- 電動トライシクルへの充電施設等のビジネスモデルの構築